

■美術館事業

開館記念展「未来への狼火」

「創造的太田人」の過去、現在、未来を展望する展覧会。太田市美術館・図書館に収蔵される作品、太田市ゆかりの作家の作品、これから始まる挑戦を予感させる市民とのコラボレーション作品などを展示します。タイトルは太田市出身の詩人、清水房之丞の詩から発想。



展示作品イメージ

地元企業コラボレーション展

アーティストやクリエイターと地元企業、市民とのコラボレーションにより、アート作品の制作やプロダクト商品の開発に取り組み、その成果を展覧会形式で発表する。ものづくりを通して培われてきた太田市民の創造性をまちづくりに展開する。



コラボレーションプロジェクトの事例

本と美術の展覧会

文字と絵がまじわる場としての本をテーマに、本の文字と構造＝タイポグラフィとグラフィックデザイン、そして挿絵＝イラストレーションを二本柱に、美術館・図書館として本と美術の新たな可能性を探る展覧会を実施します。アーティストの滞在制作も予定。



正田譲による挿絵

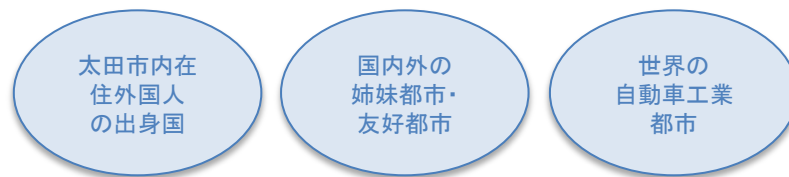


展示作品イメージ

滞在制作成果展

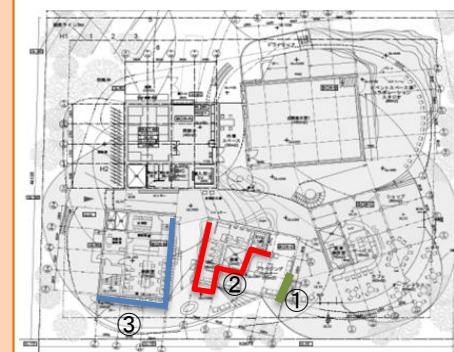
海外作家を招聘し、滞在制作による作品制作を行う。館内での展示はもちろんのこと、まちなかを活用した屋外展示も検討する。太田市とゆかりのある都市、国などからの作家招聘を行うことで、本館の誕生を契機とした国際的かつ継続的な文化交流を推進する。

【連携の視点(例)】



■図書館事業

配架プラン



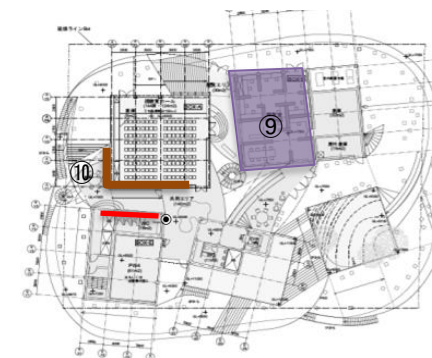
【1F】
カフェと一体化した気軽に立ち寄れるフロア。300種類の雑誌を面陳で配架するブラウジングコーナーを中心に構成。

- ①太田の観光 (雑誌に含む)
- ②雑誌類(300種) 4500冊
- ③写真集、建築、デザインなど 3400冊



【2F】
メインフロアとして絵本・児童書や芸術関連を配架。閲覧スペースがある西側スロープ沿いには社会科学・自然科学を配架。

- ④絵本・児童書 20000冊
- ⑤現代アート 5600冊
- ⑥社会科学/人文科学 5000冊
- ⑦自然科学/産業技術 7000冊
- ⑧企画コーナー (200冊)



【3F】
調べ物などに使用できるもっとも落ち着いたフロア。郷土史・参考図書に加え、太田市美術館・図書館の活動を記録するプロジェクトアーカイブを設置。

- ⑨美術史・全集等 参考図書 3000冊
- ⑩郷土史 3000冊
- アーカイブ 2500冊

■美術館・図書館共同事業

教育普及事業

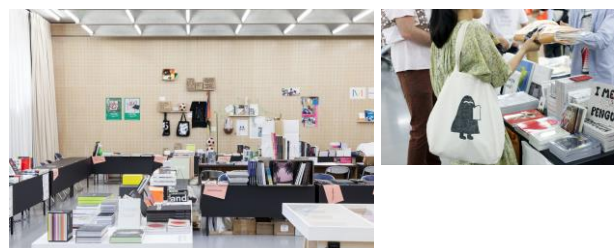
館内における教育普及事業として、企画展と連動したワークショップやイベント、トークなどを多彩に展開

地元企業コレボレーション
(太田まちづくり学校)

館外における教育普及事業として、太田のまちづくりに地元企業や市民とともに取り組む学校事業を展開。まちじゅう図書館事業と連携する。

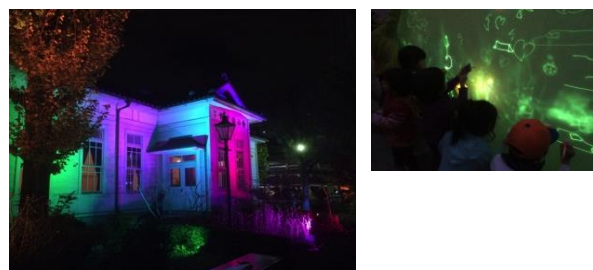
アートブックフェア

太田市の新しい文化交流事業として「アートブックフェア」を開催する。駅なか文化館や駅周辺の公共スペース、空き店舗などを活用した、ユニークな会場構成を検討する。



ライトアートフェスティバル

太田駅周辺でライトアートフェスティバルを開催する。2016年12月に予定している記念式典とあわせて第1回目を開催し、2017年以降も順次拡大しながら開催することを目指す。



まちじゅう図書館

太田市内の公共施設、病院、工場や商業施設などにある書籍をみんなで共有する「まちじゅう図書館」を展開する。工場見学やものづくり体験など、太田の特徴を生かした展開により、図書館・美術館事業への市民参加を促進するとともに、まちの周遊促進、活性化を図る。

